

定年を 65 歳へ延長

社員のライフプランにあわせ、60歳での定年設定も可能に

株式会社アサノ大成基礎エンジニアリング（本社：東京都台東区、代表取締役社長：遠藤一郎）は2025年4月1日、現在60歳としている定年を65歳へ延長します。また、4月1日以降も希望する社員は従来同様に60歳を定年として設定できます。

「確かな技術で、社会づくりに貢献する」というミッションのもと、当社では若手からベテランまで多様な社員が、プロフェッショナルとしての自覚を持ちながら、自己研鑽、新たな課題への挑戦、品質や技術力の向上に努め、取引先への高品質な成果の提供に尽力しています。また、これらの業務を通じてベテラン社員の知見・経験、高い専門性を若手社員が学び、全社の技術力向上を図っています。

現在は、再雇用制度はあるものの60歳を定年としています。4月1日からは定年を延長、65歳とすることにより、社員は長期にわたって安心して業務に取り組むことができます。ベテラン社員には今まで以上に長期にわたって、その知見・経験、高い専門性の発揮、若手社員を含めた全社における一層の技術力向上への貢献が期待されます。

また、希望する社員は定年を60歳とすることもでき、社員一人ひとりのライフプランも尊重します。

以上